

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など12会計があります。

(単位：万円)

区 分	24年度予算	23年度予算	増減額
国民健康保険	720,400	716,300	4,100
後期高齢者医療	72,580	71,280	1,300
介護保険	783,280	707,520	75,760
簡易水道	125,900	141,730	△ 15,830
下水道	320,660	305,020	15,640
ケーブルテレビ	25,480	26,210	△ 730
歌代の里	50,080	49,390	690
すこやか両津	58,900	58,330	570
五十里財産区	43	50	△ 7
二宮財産区	759	875	△ 116
新畑野財産区	1,025	1,088	△ 63
真野財産区	530	672	△ 142

◆基金の状況

基金は、市の貯金にあたります。

区 分	23年度末現在高見込	24年度末現在高見込
財政調整基金	64億5,568万円	66億1,802万円
減債基金	19億7,911万円	19億8,111万円
その他特目基金	100億5,367万円	102億5,960万円

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

(単位：万円)

区 分		24年度予算	23年度予算	増減額	
水道事業	収益的	収入	149,800	135,520	14,280
		支出	132,730	125,910	6,820
	資本的	収入	124,080	123,921	159
		支出	192,450	185,275	7,175
病院事業	収益的	収入	247,068	252,012	△ 4,944
		支出	245,755	249,497	△ 3,742
	資本的	収入	12,967	10,811	2,156
		支出	17,313	16,947	366

◆市債の状況

市債は、市が大きな事業を実施する時に借り入れるお金で、市の借金にあたります。

区 分		23年度末現在高見込	24年度末現在高見込
一般会計		577億590万円	619億6,754万円
特別会計	簡易水道	47億3,074万円	47億1,682万円
	下水道	246億6,334万円	241億1,208万円
	ケーブルテレビ	2億8,812万円	2億1,240万円
	すこやか両津	7億6,388万円	7億699万円
公営企業会計	水道事業	108億5,828万円	111億495万円
	病院事業	3億1,600万円	2億666万円

～ 合併特例債事業への取組み ～

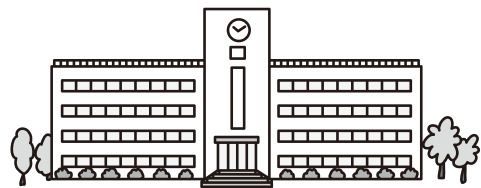
平成24年度合併特例債事業…………… 88億5,640万円

(前年度比25億3,227万円の増)

合併特例債は、合併市町村に対して合併後のまちづくりを推進するために設けられた優遇措置の一つです。これまでケーブルテレビや陸上競技場の整備、学校施設、消防本部庁舎の建設、佐渡総合病院移転新築事業の補助金などに活用してきました。

平成24年度は、合併特例債を活用して、次のような事業を実施します。

- 小中学校建設、小中連携校整備事業 45億7,461万円
 - ・ 南部地区統合中学校校舎移転改築事業
 - ・ 東・南統合中学校校舎改築事業
 - ・ 金井小学校移転改築事業
 - ・ 畑野地区統合小学校改築事業
- ほか6事業
- 総合体育館建設事業 12億2,200万円
- 緊急情報伝達システム屋内整備事業 8億6,410万円
- 両津港埠頭地区開発事業 4億9,830万円
- し尿処理施設整備事業 3億7,541万円
- 離島航路船舶建造事業 3億4,300万円 など



※骨格予算とは※

地方公共団体の長や議員の選挙時期などの関係から政策的な判断ができてにくいなどの事由により、政策的経費などの予算計上を避け、継続事業や義務的経費などを中心に計上する予算編成のことです。これらの事由が解消後、政策的経費や新規事業などを加える補正予算を肉付け予算といいます。